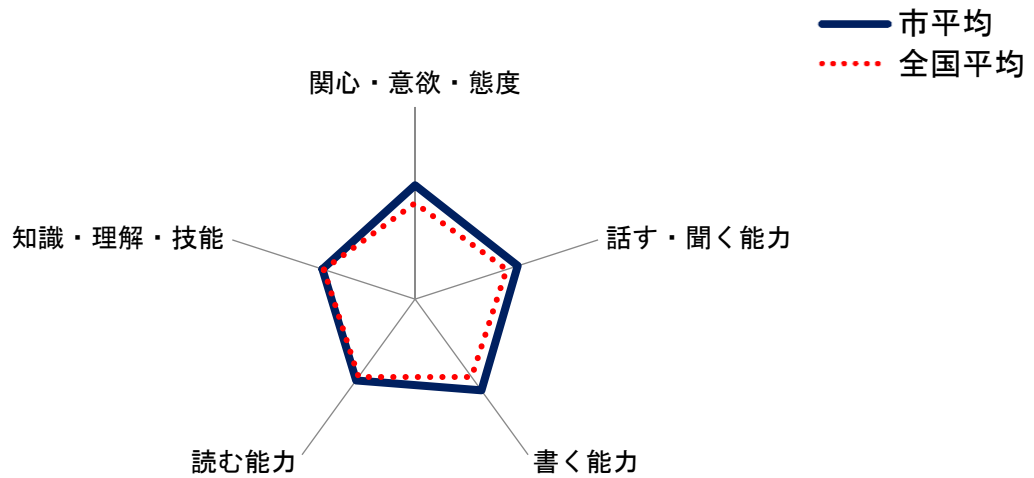
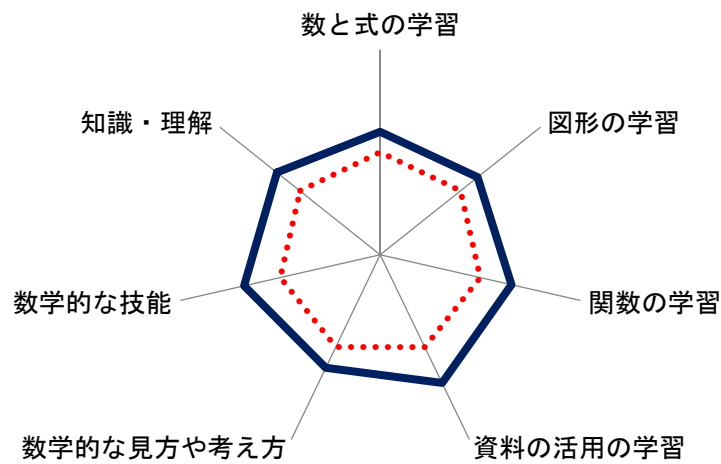


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

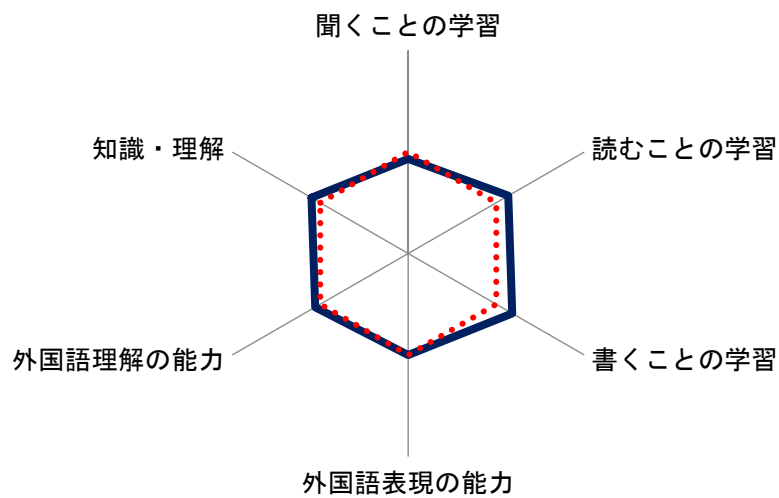
【国語】



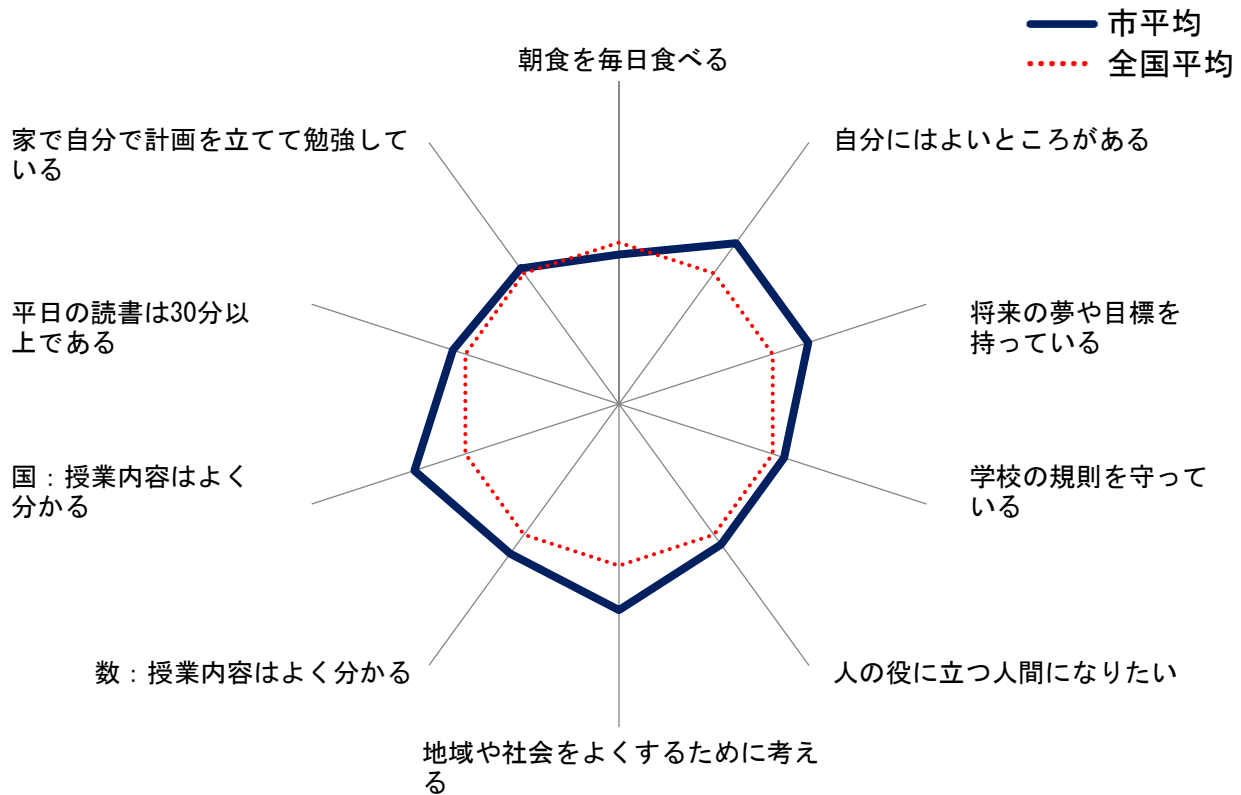
【数学】



【英語】



○ 生徒質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語、数学、英語の全ての項目が全国平均とほぼ同じか上回っており、結果は良好である。特に、数学は「関数の学習」、「資料の活用の学習」、「数学的な技能」の各項目が全国平均を大きく上回っており、結果はきわめて良好である。今後は、更なる学力の定着と向上に向けて、生徒一人一人の実態に応じたきめ細かな指導に向けた授業改善に取り組むことが望まれる。

生徒質問紙調査では、小学校で課題が見られた「地域や社会をよくするために考える」の項目が全国平均を大きく上回っている。しかし、「朝食を毎日食べる」の項目は小中ともに全国平均を下回っており、小学校からの継続・連携した指導により、基本的な生活習慣の確立に努めるとともに、学校全体で更なる学力の質の保証と向上に取り組んでいくことが望まれる。